

製品名: CD50 (リン酸化 Ser518) ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab04407**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	42-60kDa

抗原情報

遺伝子名	ICAM3
別名	ICAM3; Intercellular adhesion molecule 3; ICAM-3; CDw50; ICAM-R; CD antigen CD50
遺伝子 ID	3385.0
SwissProt ID	P32942
免疫原	抗血清は、ヒト CD50/ICAM-3 の Ser518 リン酸化部位付近の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 484-533

背景

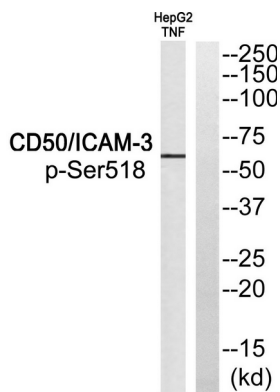
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、細胞間接着分子 (ICAM) ファミリーのメンバーです。すべての ICAM タンパク質は

I型膜貫通糖タンパク質で、2~9個の免疫グロブリン様C2型ドメインを含み、白血球接着タンパク質LFA-1に結合します。このタンパク質はすべての白血球によって恒常的に豊富に発現しており、免疫応答の開始においてLFA-1の最も重要なリガンドであると考えられます。これは接着分子としてだけでなく、強力なシグナル伝達分子としても機能します。選択的スプライシングにより、異なるアイソフォームをコードする複数の転写バリエーションが生成されます。[RefSeq提供、2016年2月]、機能: ICAMタンパク質は、白血球接着タンパク質LFA-1 (インテグリン α -L/ β -2)のリガンドです。ICAM3もインテグリン α -D/ β -2のリガンドです。、オンライン情報: ICAM-3,PTM: N-グリコシル化;グリカンは、三分岐および四分岐の複合型鎖と高マンノース鎖の混合物から構成されています。、PTM:生理的刺激によって刺激を受けると、セリン残基が急速に一過性にリン酸化されます。、類似性:免疫グロブリンスーパーファミリーに属します。ICAMファミリー。、類似性:5つのIg様C2型(免疫グロブリン様)ドメインを含みます。、

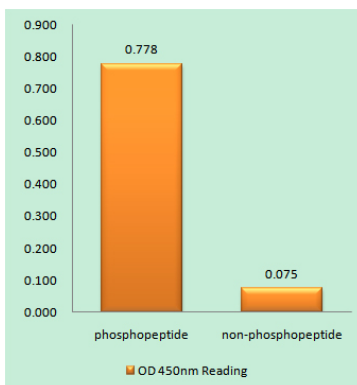
研究分野

細胞接着分子 (CAM)

画像データ



CD50/ICAM-3 (リン酸化 Ser518) 抗体のウェスタンブロット解析。右レーンには CD50/ICAM-3 (リン酸化 Ser518) ペプチドでブロッキングされている。



CD50/ICAM-3 (リン酸化 Ser518) 抗体を用いたリン酸化ペプチド (リン酸化左) および非リン酸化ペプチド (リン酸化右) 免疫原の酵素結合免疫吸着測定法 (リン酸化 ELISA)